

■コメント

1. インフルエンザ

定点当たり報告数は17.7人と、前週とほぼ同程度で推移しています。インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等は、第9週は23件、第10週は3月4日時点で7件の報告があり、これまでの累計は87件(速報値)となりました。

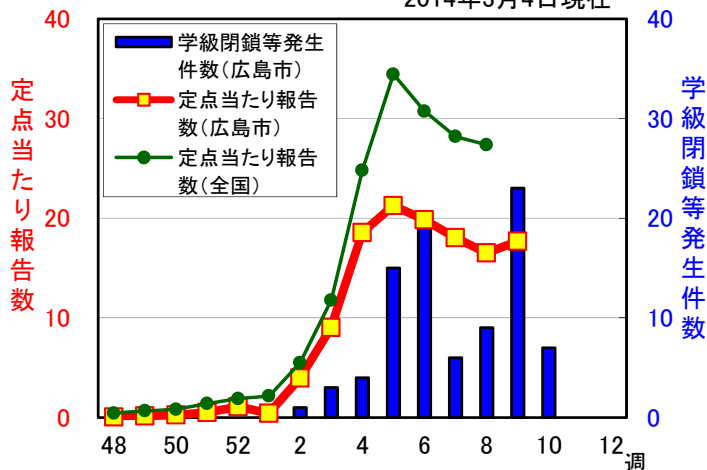
広島市衛生研究所の検査では、今シーズンは、2009年に流行したインフルエンザウイルスA(H1N1)2009型が主流となっています。

なお、市内の基幹病院2か所(インフルエンザ定点ではない)による迅速診断キット検査結果では、B型の割合が増加しています(第7週:14%、第8週:23%、第9週:44%)。(次頁参照)

引き続き、手洗い・うがいの励行や咳エチケットを心がけるなど、感染予防対策を徹底しましょう。

インフルエンザ定点当たり報告数と学級閉鎖等発生件数

2014年3月4日現在



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号
小児科	インフルエンザ	654	17.68	15.24	□	小児科	流行性耳下腺炎	14	0.58	0.81	□
	咽頭結膜熱	8	0.33	0.34	□	眼科	RSウイルス感染症	6	0.25	0.20	□
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	49	2.04	1.76	□	眼科	急性出血性結膜炎	1	0.13	-	□
	感染性胃腸炎	273	11.38	11.69	□	眼科	流行性角結膜炎	5	0.63	0.55	□
	水痘	24	1.00	1.31	□	基幹	細菌性髄膜炎	-	-	0.03	□
	手足口病	4	0.17	0.47	□	基幹	無菌性髄膜炎	-	-	-	□
	伝染性紅斑	1	0.04	0.25	□	基幹	マイコプラズマ肺炎	-	-	0.20	□
	突発性発しん	15	0.63	0.48	□	基幹	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	□
	百日咳	-	-	0.08	□	基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	2	0.29	-	□
	ヘルパンギーナ	-	-	0.01	□						

急増減 ↑ 前週と比較しておおむね1:2以上の増減

増減 ↗ 前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減

微増減 ↘ 前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減

横ばい ⇐ ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	5	33	男性(70歳代)・2人、男性(80歳代)・2人、女性(80歳代)・1人
4	A型肝炎	1	1	男性(50歳代)・市外
5	アメーバ赤痢	1	3	男性(60歳代)

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

		インフル エンザ	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レン サ	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギーナ	流行性 耳下腺炎	RSウイルス 感染症	急性出 血性結膜 炎	流行性 角結膜 炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミ ジア肺炎	(感染性 胃腸炎 (ロタウ イルス)
報告数	第5週	787	23	40	314	24	-	-	13	-	-	15	16	-	3	-	-	-	-	-
	第6週	734	10	35	253	17	-	2	6	-	-	8	18	-	3	-	1	1	-	1
	第7週	668	9	38	206	27	1	1	7	-	-	13	13	-	-	-	-	-	-	4
	第8週	611	6	40	247	18	1	1	4	-	-	13	10	-	2	-	-	-	-	-
	第9週	654	8	49	273	24	4	1	15	-	-	14	6	1	5	-	-	-	-	2
定点当 たり	第5週	21.27	0.96	1.67	13.08	1.00	-	-	0.54	-	-	0.63	0.67	-	0.38	-	-	-	-	-
	第6週	19.84	0.42	1.46	10.54	0.71	-	0.08	0.25	-	-	0.33	0.75	-	0.38	-	0.14	0.14	-	0.14
	第7週	18.05	0.38	1.58	8.58	1.13	0.04	0.04	0.29	-	-	0.54	0.54	-	-	-	-	-	-	0.57
	第8週	16.51	0.25	1.67	10.29	0.75	0.04	0.04	0.17	-	-	0.54	0.42	-	0.25	-	-	-	-	-
	第9週	17.68	0.33	2.04	11.38	1.00	0.17	0.04	0.63	-	-	0.58	0.25	0.13	0.63	-	-	-	-	0.29
全国	第7週	28.18	0.36	1.75	6.22	1.06	0.09	0.08	0.36	0.01	0.01	0.20	0.40	0.01	0.54	0.01	0.03	0.20	0.02	0.15
	第8週	27.36	0.35	2.13	6.50	1.11	0.07	0.10	0.41	0.01	0.01	0.23	0.37	0.01	0.51	0.01	0.02	0.21	0.01	0.12

■新たに判明した病原体検出状況

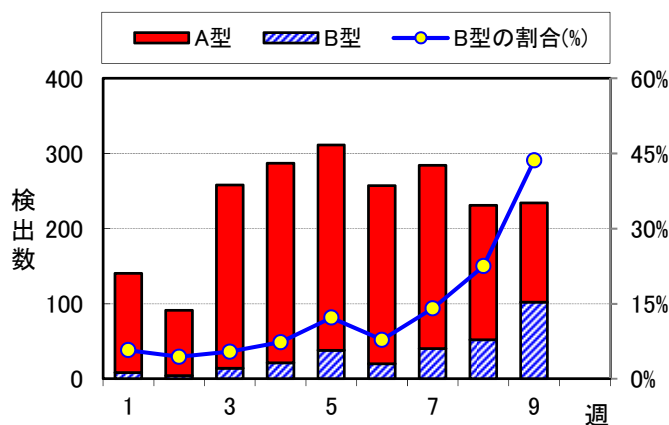
(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	発熱(39.0) 下気道炎 肺炎	11	男	2014/01/04	鼻汁(拭い液)	ライノウイルス
その他の疾患	発熱(38.5)	0	男	2014/01/22	咽頭拭い液 糞便	コクサッキーウイルスA9型

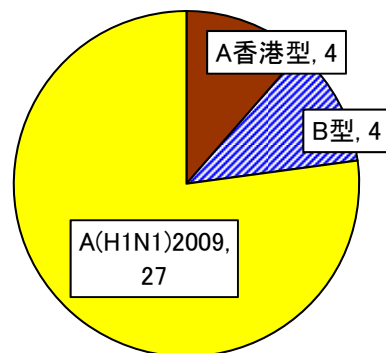
* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

【参考】広島市における今シーズンのインフルエンザウイルス検査状況 (2014年第9週現在)

迅速診断キット検査結果(注1)



ウイルス検査状況(今シーズンの検出数累計)(注2)



(注1) 迅速診断キット検査結果は、市内の基幹病院2か所(インフルエンザ定点ではない)からの報告です。
第9週はA型陽性が132人、B型陽性が102人検出されており、3週続けてB型の割合が増加しています。

(注2) ウイルス検査状況は、感染症発生動向調査における病原体定点において採取された検体等を、広島市衛生研究所で検査したものです。
今シーズンは今のところ、A(H1N1)2009型が主流となっています。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。
URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2014年第9週(2月24日～3月2日)